

決算特別委員会 審査結果報告

■審査付託案件（6件）

- 認定第1号 一般会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第2号 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第3号 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第4号 住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第5号 介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第6号 水道事業会計決算の認定について

本特別委員会では、平成29年9月第3回嘉麻市議会定例会において付託された平成28年度決算認定6件の議案について、議長と監査委員（中嶋時夫議員）を除く14人で委員会を開催し、主要施策の成果説明書及び決算付属資料等を参考に慎重に審議しました。採決は「認定第1号」及び、「認定第2号」が賛成多数、その他の議案については全会一致をもって認定されました。

市行政が決算特別委員会審査内容を参考に、今後の住民サービス向上へ努力されることを望みます。



主な質疑

質 工事などの入札の落札率が非常に高くなっているのはなぜか。

答 現在東京オリンピックに伴う建築工事等によって材料費が高騰し、市場単価の変動が激しいことが一番の原因であると考えます。また、嘉麻市では予定価格、最低制限価格を示したものに對して入札を行うので、落札率が100%になることもあり得る。

況ではないので、現時点ではごみ袋料金の引き下げは想定していません。

質 工業団地造成（企業誘致のため）の22億円は、もし売れなければ借金だけが残る。近くには普通財産の用地（下山田吉庵地区）もあるのですが、まずここを工場の適地として考えてはどうか。

答 この工業団地は、国道322号バイパス沿いであり、八丁峠トンネルが開通すれば、北九州京筑地区と朝倉久留米を結ぶ最短のルートとなることから、物流の要衝となると考えられる。指摘された用地は観光を目的とした土地の活用を考えている。具体的には構想中であり、関係する市民団体等とも協議をしたい。